

ゼロコン+シアター

腹腔鏡下肝切除術 肝切離を極める

LIVE SESSION



病態に応じたアプローチと高難度症例への対応

MODERATOR



波多野悦朗 先生

京都大学
肝胆脾・移植外科/小児外科
教授

■概要

今日のテーマは、「病態に応じた肝切離方法のアプローチと、高難度症例への対応」です。肝切除術には様々な病態があり、病態に応じたアプローチを適正に選択することが重要です。肝切離においては、クラッシュ法、超音波外科用吸引装置（CUSA）を用いる方法、そしてウォータージェットメスを用いた方法などの切離方法(使用デバイス)を適正に選択することが求められる。各エキスパートの先生方から、そのメリットと選択基準などに加え、高難度低侵襲手術についても、これまでのご経験を踏まえ、手技上の注意点、ピットフォール、トラブルシューティングまでをご講演頂く予定です。

SPEAKERS



田浦康二郎 先生

京都大学
肝胆脾・移植外科
准教授



瀬尾智 先生

京都大学
肝胆脾・移植外科
講師



伊藤孝司 先生

京都大学
肝胆脾・移植外科
助教